

# 日野市観光協会だより

第17号 (平成26年3月発行)

特定非営利活動法人 日野市観光協会  
<http://www.shinsenhino.com/>



## 土方歳三資料館

館長 土方 愛

土方歳三資料館は、石田村の歳三生家跡地に建てられた子孫が営む個人資料館です。全国より寄せられました遺品公開の声にお応えして平成6年に開設し、本年で20周年を迎えます。これも、ひとえに地元の皆様のご理解と日野市観光協会をはじめとする関連機関のご支援のおかげと心より感謝申し上げます。

当館では、歳三の佩刀・和泉守兼定をはじめ、鎖帷子、鉢金、書状など関連史料も含め70点以上を展示しております。歳三が少年時代相撲のぶつかり稽古をした大黒柱や、武士への想いを込めて自ら庭に植えた矢竹も併せてご覧いただいております。

月2回の公開日には、お爺様とお孫さん、親子連れ、歴史愛好家のグループ、海外からのお客様など幅広い層の来館者で賑わいます。中には「日野は新選組の生地であり聖地!のどかで、歩いていてもどこからか歳三さんが顔を出しそうで楽しいし、ゆかりのお寺にお詣りして、隊士の遺品を資料館で眺めて、お土産も沢山あって、一日楽しめるんです。」と繰り返しお越し下

さる方もいらっしゃって、嬉しい限りです。

生家に伝わる遺品の武具の傷跡や手紙にみられる筆運びなどから歳三の息吹を感じ、更には、歳三菩提寺である高幡不動尊金剛寺、歳三墓所石田寺、歳三が剣を修行した日野宿本陣跡など日野市内の歳三ゆかりの場所を巡っていただければ、最期まで義を貫いた歳三を身近に感じていただけるものと存じます。

個人運営ですので、開館日時やスペースなど種々限界もございますが、これからも可能な範囲で「新選組のふるさと日野」にお越し下さる方々へ、生家や地元で語り継がれてきた歳三の人となりをお伝えすることで、歴史上の人物としてではなく血の通った歳三像を感じていただければ幸いに存じます。

### 土方歳三資料館

開館日時：毎月第1・3日曜日12～16時(5月は特別開館日有。詳しくはHPにて <http://hijikata-toshizo.jp>)

入館料：500円(小中学生300円)

交通：多摩モノレール万願寺駅より徒歩2分、または京王線高幡不動駅より徒歩15分。

中央道国立府中ICより車で5分。(駐車場無)

住所：日野市石田2-1-3

# 日野の冬フェスタ 2013



12月18日(水)から8日間、『日野の冬フェスタ2013』が、日野市役所市民プラザにて開催されました。今年も、LED電球のみを使用し、バイオ燃料発電により電源供給するなど環境にやさしいイルミネーションを実施しました。

明星大学、杏林大学の皆さんや、市内児童館の子どもたち168人から作品提供を頂くなど、手作りによる暖かいイルミネーションが実施できました。24日には、電飾トレインが運行され、多くの親子連れで賑わいました。(市 産業振興課)

## 節分会



季節外れの暖かい日差しの中、高幡不動尊節分会が開催されました。天候に恵まれ、平日にも関わらず参道や境内では規制がかかるほど大勢の参拝者が訪れました。

観光協会では恒例の福袋を販売し、例年になく早いペースで800個が完売となりました。最後の一つがお客様の手に渡ると、お客様はもちろん、お手伝いいただいた会員の皆様にも笑顔が浮かんでいました。袋詰め、販売にご協力をいただきありがとうございました。(事業部)

# 伸びゆく日野市写真コンクール

今回で47回目を迎える写真コンクール。79名から440点という、過去最高の出品数になりました。平成25年は市制施行50周年の年ということもあり日野市をアピールするのに相応しい作品が沢山あり、応募者の方々の熱意が伝わってきました。審査会では山下勲審査委員長をはじめ協賛企業の方々も加わり厳正な審査を行いました。写真コンクールを通して日野の魅力、日野の見どころをより身近に感じてもらえる写真が選ばれたのではないのでしょうか…。

入賞作品は、市役所1階ロビーや京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンターなどに展示し、多くの方々に日野の観光PR写真としてご覧いただいております。  
(事業部)

(敬称略)



推薦（日野市長賞）  
「のろし会の仲間達」 本多 忠雄



特選（日野市観光協会理事長賞）  
「大賑わい」 伊東 繁雄



特選（日野市議会議長賞）  
「市制50周年セスナ機が来た」 品川 明雄

(次頁に続く)



入選「通学」  
橋本 昌利



入選「雨にも負けず」  
植松紅美子



入選「市制50周年の思い出」  
設楽 誠一



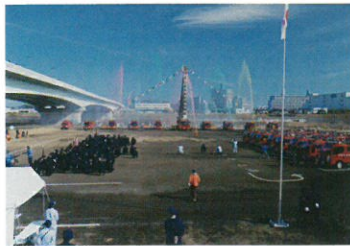
佳作「第68回国民体育大会 女子ホッケー」  
杉山 信吾



佳作「まいぎりで火おこし」  
和田喜久雄



佳作「おっと危ない」  
安藤 好一



佳作「出初式」  
野村 明雄



佳作「土方凱旋」  
横山 宣明

## これからの行事予定

5月10日(土)・11日(日)

第17回ひの新選組まつり

5月27日(火)

平成26年度日野市観光協会定期総会

7月27日(日)

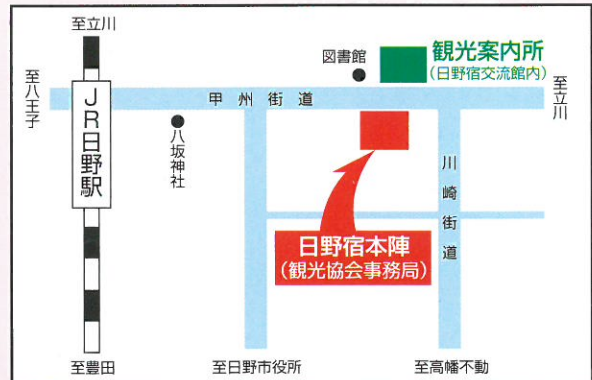
第14回ひのよさこい祭

## お知らせ

現在、日野市観光協会ではバナー広告主を募集しております。ぜひご検討ください。  
(サイド月額 会員 2,500円 一般 5,000円)

特定非営利活動法人日野市観光協会 事務局

9:00AM ~ 5:00PM (月曜定休)  
〒191-0011 東京都日野市日野本町 2-15-9  
TEL(042)586-8808 FAX(042)586-8961  
E-mail info@shinsenhino.com



## 会員募集

特定非営利活動法人日野市観光協会では会員を募集しています。日野市の観光や新選組、その他イベント等に興味のある方の入会をお待ちしています。詳しくは事務局までお問い合わせください。

## 編集後記

京王百草園では、今年も恒例の「京王百草園梅まつり」が開催されました。期間中は、様々なイベントが行われ、お茶室では「つるし雛まつり」が開催され、カメラのフラッシュを浴びていました。紅梅・白梅の花と香りの中、「つるし雛」を眺めながら、遠き昔「若山牧水」がこよなく愛した百草園を、散策しながら春の訪れを心待ちに過ごしました。4月にはミツバツツジやカタクリの花が楽しめます、一度お出かけください。(H)